

誠実 元気

中野じろう 後援会ニュース

Vol.3

事務連絡

中野じろう 後援会事務所

編集人 ● 西谷國雄

発行 ● 平成21年1月1日

〒520-0113 大津市坂本3丁目18-62

TEL.077-579-3887 FAX.077-579-3907

今こそ心の通う政治を

謹んで新年のごあいさつを申し上げますとともに、旧年中に中野じろう後援会にご理解とご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

さて、早いものであの興奮の当選から間もなく2年が経ち、この中野じろう後援会ニュースも第3号が発行されることになりました。私の任期も今年の4月でもう折り返しとなります。

1月20日の市長選挙で幕が開けた平成20年度は、目片市政の2期目がスタートした年であり、7月の「バス旅行」では、皆様と楽しく有意義な時間を過ごすこともできました。しかし、アメリカのサブプライム住宅ローン問題に端を発した金融危機が今や世界の経済危機と化し、日本でも景気の低迷と労働者問題が大きくクローズアップされている中で、平成21年度の幕開けは、厳しく憂鬱なスタートとなりそうです。

また、このような混沌とした世相と衆議院選挙がいつ行われるか分からないという状況を受けて、計画しておりました「中野じろうを囲む会」も見合わせる事となりました。皆様にはご理解のほどよろしくお願いいたします。今後も計画を立てにくい状況は続くと思われませんが、可能な限り有意義な行事を催していきたいと考えておりますので、皆様からご希望の行事等がありましたらご提案いただければと思っております。

最後になりましたが、本年も大津市の更なる発展のため邁進していく所存ですので、何卒変わらぬご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。



会長 前阪 良憲

中野じろう議員の 活動支援の輪を

昨年は、7月20日に明石大橋海峡から淡路島へかけての親睦旅行を行いました。約200名が参加し、知っている人、知らない人、いろんな方々の親睦の輪ができましたこと、中野議員もとより会員一同感謝にたえません。

中野じろう議員も2年目に入り、議会での活動、市民との対話、まちづくり、福祉の向上など、活発な活動をしていただいております。

ところで、平成20年はアメリカの金融危機にはじまり、世界の経済・産業は混乱をきたし、今は百年に一度の大不況だといわれています。日本国内においても、無差別殺傷事件、交通事故引きずり事件、学生たちの大麻事件、食品偽装問題、振込め詐欺、老老介護による悲惨な事件、さらには新卒採用の取り消し、派遣社員の大量解雇等、暗いニュースばかりです。ただ明るいニュースといえは、ノーベル賞に四人の物理学者が出たこと

ぐらいででしょうか。政治も福田総理の突然の辞任があり、麻生総理の誕生によって見通しが明るくなるのかと思えば混沌としています。いつものことでもありますが、政治に期待するのが国民の声です。

大津市も本年から人口33万人都市で、いよいよ中核市として市民の負託に応えるべく、更なる発展が求められ、その責任は重いものがあります。そこで、後援会では中野じろう議員がさらに議会で活躍できるようにしっかりと支えていかねばなりません。そして後援会の組織をより強力なものにして、選挙に強い中野じろう議員になってもらわねばなりません。後援会強化が会員一人ひとりの果たす役目だとも思っています。

国政も地方政治も、本を乱せば、市民一人ひとりの幸せのためにあるものです。中野議員の今後の活躍に期待すると共に大津市の発展を願いたいと思います。

